

新型コロナウイルス感染症対策について

ティーエムクリニックの提供する健康診断においては、新型コロナウイルス感染症に対する感染防止対策を徹底するため、厚生労働省ほか関係省庁の通知、関連学会の見解等を踏まえ、適切な感染症対策を行います。

何卒ご理解、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

ティーエムクリニック
院長 石井 賢一

○基本姿勢

3つの密（密閉・密集・密接）を可能な限り回避することにより、受診環境の確保に努めます。

『受診環境の確保』

- ・「密集・密接」を避けるため、予約数の上限を減らすとともに、受診者間の距離の確保や受診時間の短縮に努めます。さらに、更衣室の利用者数の制限もいたします。
- ・受診者様と職員が対面で話す際は、適切な距離を確保するよう配慮します。
- ・室内の換気は、定期的に窓やドアを開けるなどして行います。
- ・受診者様が触れる箇所は、定期的に消毒し環境衛生に努めます。

『感染源とならないための配慮』

- ・職員は出勤時に健康状態の確認と体温測定を行います。異常を認めた場合は出勤を停止します。
- ・すべての職員はマスク、手袋、フェイスシールドなどを着用するとともに、アルコール消毒等により入念に手指の消毒を励行します。
- ・事務室や休憩室、ロッカー室等においても定期的な消毒を行い、職員間で感染が起こらないように努めます。
- ・職員に新型コロナウイルス感染者が発生した場合は、管理者は保健所等の指示に基づき、直ちに万全の対応を行います。

『緊急時の対応』

- ・胸部エックス線検査で新型コロナウイルス肺炎を疑う所見が認められた場合は、直ちに受診者様に説明し、その後の健診を中止します。

『健康診断項目ごとの留意事項』

①診察・結果説明・保健指導

- ・診察の前後で必ず手指消毒を励行します。聴診器・体温計・診察室の什器等も消毒します。

②身体計測・生理機能検査

- ・身体計測・生理機能検査に使用する機器で受診者様の手や顔等が触れる部分については、使用ごとに消毒します。

腹囲測定は密接を避けるため、診察時に行います。また、肺機能検査は一時中止とします。

③エックス線検査

- ・受診者様が触れる箇所を検査ごとに消毒します。

④内視鏡検査

- ・日本消化器内視鏡学会の指針を尊重し、感染予防策を徹底します。

⑤血液検査

- ・感染防止のため、止血ベルトは滅菌消毒したものを使用しています。

『受診者様へのお願い』

- ・入口で検温と健康状態の確認をいたします。なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、当分の間、次の方は、受診をお断りしていますので、体調が回復してからの受診をお願いします。

⇒いわゆる風邪症状が持続している方

⇒発熱（平熱より高い体温、あるいは体温が37.5℃以上を目安）、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁、鼻閉、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気、嘔吐、味覚障害、嗅覚障害などの症状のある方

⇒過去2週間以内に発熱のあった方

⇒2週間以内に、渡航歴がある方（およびそれらの方と家庭や職場内等で接触歴がある方）

⇒2週間以内に、新型コロナウイルスの患者やその疑いがある患者（同居内・職場内での発熱含む）との接触歴がある方

- ・受診に際して、下記の通りお願いします。

⇒健診中はマスクの着用をお願いします。（マスク不足のため、ご自身でご用意をお願いします。）

⇒入口等にアルコール消毒液を用意しますので、入館時と退館時に手指消毒をお願いします。アルコールを使えない方には、界面活性剤配合のハンドソープ等により手洗いをお願いします。

⇒換気を定期的に行うため、外気温が低い季節では室温が下がるため、カーデガン等羽織るものを事前にご用意ください。

⇒予約時間より早めにご来院の方は、車などで待機をお願いすることがあります。

密集・密接を防ぐことにご協力をお願いします。